

火のお〜用〜心!



秋の火災予防運動

11月9日(月)〜15日(日)
は火災予防運動が実施されます。改めて防火について考えてみませんか?

住宅防火・いのちを守る 7つのポイント

- ▼3つの習慣
 - 寝たばこは、絶対やめる
 - ストーブは、燃えやすいものから離して使用する
 - ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
 - ▼4つの対策
 - 逃げ遅れ防止のため、住宅用火災警報器を設置する
 - 寝具や衣類およびカーテンへの延焼を防ぐため、防炎品を使用する
 - 火を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置する
 - お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる
- ほかにも防火を心がける点があります。一人ひとりの「火の用心」が大切です。

火災警報器の設置義務

近年、住宅火災による死者が急増し、5年連続で1000人を超える深刻な状態となっており、その約6割が65歳以上の高齢者となっています。

また、住宅火災で亡くなった人の7割が「逃げ遅れ」によるもので、早く火災の発生を知っていれば助かった人も多いと思われます。

そのため、住宅火災の早期発見および死傷者の減少と抑制を目的に、消防法および幸手市火災予防条例が改正されて、住宅にも住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

▼新築住宅は平成18年6月1日から、既存住宅は平成20年6月1日から設置することが義務付けられました。

▼設置場所は、寝室や階段、廊下などで、種類は煙式と熱式があり、火災を感じると警報を出しますが、煙式の警報器を設置するようにしてください。

※台所には設置する義務はありませんが、もしもの場合、早期発見のために熱式を設置するようにしてください。

老朽化消火器が破裂し負傷

9月に大阪市内の駐車場で遊んでいた小学4年生が、屋外に放置された89年製の腐食の進んだ消火器を触った際、消火器が破裂し、破片が頭部を直撃して、意識不明の重体となる事故が発生しました。

▼不用になった消火器や腐食の進んだ消火器は、放射線体などの廃棄処理を自ら行うことなく、回収を行っている事業者(販売業者)に廃棄処分を依頼して下さい。

※市では、回収しません。
問合せ 消防本部消防課 ☎(42)9119・FAX(42)9117



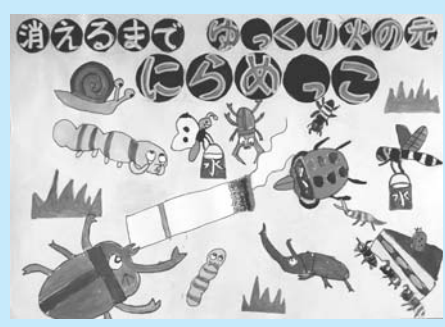
火災予防 ポスター コンクール

幸手市消防本部主催・幸手市危険物安全協会共催による火災予防ポスターコンクールが市内の小学生を対象に行われました。

入選者の中から、特別賞と、金賞の受賞者をご紹介します。(敬称略)

◎市長賞

遠藤開斗(行幸小4年)



◎消防長賞

吉羽泰希(上高野小5年)



◎危険物安全協会長賞

増田栄人(幸手小6年)



◎金賞

斉藤 天(香日向小1年)

田知本浩司(幸手小2年)

根岸愛佳(さくら小3年)

糸雅礼奈(さくら小4年)

中山明佳(さくら小5年)

斉藤真歩(上高野小6年)

※今後、市内公共施設などで入賞作品を展示します。詳しくは消防本部消防課にお問い合わせください。
問合せ 消防本部消防課 ☎(42)9119・FAX(42)9117

(9)

「エコライフDAY」は、多くのみなさんの協力により、7099人の参加をいただきました。その結果、二

▼参加者数と二酸化炭素削減量

7月5日(日)に実施した

「エコライフDAY」は、多くのみなさんの協力により、7099人の参加をいただきました。その結果、二

エコライフDAYは、環境のことを考えながら省エネ・省資源の生活を1日体験する取組です。

今回は、実施日に向け7

月2日(木)にエコライフD

AY実行委員会のみなさん

と市長、教育長で宣言式を

行いました。(右写真)

エコライフDAY 2009の取組結果



酸化炭素の排出量を約55
24kg(前回は5261kg)
減らすことができました。
これまでの全5回の取組
みの中で最高の結果となり
ました。

▼項目ごとの取組状況

上位には「冷蔵庫の扉は、
すぐに閉めた」、「市町村の
ゴミ出しルールにしたがつ
て分けた」などのように、比
較的簡単に取組める項目
が並んでいます。

下位には、自動車の使用
に関する取組みが入って
おり、自動車の使用は幸手
市の地理的な面を考えると、
その便利さを享受しないよ
うにするのは難しいかもしれ
ません。この対策も課題
の1つとなります。

▼エコライフの実践を

一人ひとりの効果は小さ
くても、みなさんで考え、行
動すれば、地球に優しい環
境を取り戻すことができる
でしょう。

※「エコライフDAY」の取

組結果は、市ホームページ

(<http://www.city.satte.lg.jp>)

でも公表しています。

問合せ 環境課 ☎(48)03

31・FAX(48)2226

今すぐできるエコライフ項目 ※()内の数字は1日に減らせる二酸化炭素の量です。

- ・冷蔵庫の扉は、すぐ閉める。(7g・1年で160円の節約)
- ・テレビなどの家電製品を使わないときは、主電源を切ったりプラグを抜く。(81g・1年で1852円の節約)
- ・レジ袋はもらわない。(50g)
- ・お風呂はさめないうちに、みんなで続けて入る。(80g・1年で1673円の節約)
- ・お風呂の残り湯を洗濯に使う。(32g・1年で8209円の節約)
- ・駐車や停車をするときは、アイドリングストップする。(151g・1年で1918円の節約)

このほかにもさまざまな取組がありますので、みなさんも考えてみてください。

交通安全ポスターコンクール

幸手市PTA連合会主催の交通安全ポスターコンクール
入選者のみなさんをご紹介します。(敬称略)

◎特選

齋藤万梨奈(西中3年)

◎銀賞

中澤優花(さかえ小5年)

井上奈津実(香日向小4年)

◎銅賞

根岸かな(権現堂川小6年)

吉羽泰希(上高野小5年)

山内里咲(幸手小5年)

鈴木美里(吉田小5年)

▼中学生の部

◎金賞

河端みずほ(幸手中3年)

◎銀賞

小森谷匠(幸手中2年)

新井知美(幸手中1年)

◎銅賞

菊池風雅(幸手中3年)

染谷榛名(幸手中2年)

斎藤寛治(西中2年)

飯塚紘夢(西中2年)

問合せ 幸手市PTA連合
会事務局(幸手小学校内)

☎(40)1289



▲金賞 / 中妻さんの作品



▲金賞 / 伊藤さんの作品



▲金賞 / 河端さんの作品

